

伊佐の魅力を発信!

地域おこし協力隊

VOICE



いさのるい

いさのやきものを作っている佐野です。

秋の終わりに販売を開始いたしました「いさのたのかんさあ」のカプセルトイが、菱刈のまごし市場さんにて販売中です。当初は、正直こまめで反響をいただけるとは思っていないませんでした。製造が追いつかなくなったり、伊佐市内で声をかけていただいたり、製作者として驚きつつもありがたい日々を送っています。

ところで、実は私、いさのたのかんさあ他に、子ども



や病院向けのワークショップやうつつわ作りのおしごとも行っています。ワークショップでは、子どもたちの卒業や半成人の記念として、絵付けのお皿を作りました。子どもたちの元気なパワーを受けて、私までハツラツになりました!

うつつわは、土器の焼酎カップを作っています。土器は飲み心地がやわらかくって、個人的には芋焼酎の



Good!

お湯割によく合います(こちららも伊佐の粘土を使っています)。うつつわはきつまや食堂さんにて販売させていただいています!

寒い日が続き、手先が凍りそうなきもありますが、今後はうつつわ作りも行っていきたいです。(佐野 るい)



たばたあつひろ

空き家・移住担当の田畑です。3度目のコラムなので、市民のみなさまへは多少は認知度が上がっていることを祈ります。

執筆中は、新型コロナウイルスの第6波真っ只中ではありますが、昨年の感染状況が落ち着いていた頃には東京や横浜在住の方々が移住相談に來られました。特に相談が具体的な方々は、ネットで下調べをされてから、現地の声を求めて電話・来庁なさいます。不安も大きい移住の決断。互いのより良い未来のため、心を込めて対

応していきます。

さて、今回はそんな平常業務の裏話。あえてデータの話です。空き家バンクを含む移住促進サイト「ここがいっさ」では、アクセスした人の地域別閲覧数が自治体単位で確認できます。実は、最多閲覧の自治体は、鹿児島市を抑え、大阪市なんです。3位以降は横浜市、福岡市、名古屋市と続くのですが、なんとこの3都市を足しても大阪市のアクセスが多い。距離や人口の比率で考えても、大阪の関心度の高さが伺えますよね。これを見て、ならば大阪弁も学んでみよう、考えているこの頃です。

アクセス数 1位

都市 Japan	セッション
Osaka, Osaka	8,085
Kagoshima, Kagoshima	7,849
(not set), Kagoshima	5,259
Yokohama, Kanagawa	3,833
Fukuoka, Fukuoka	2,799
Nagoya, Aichi	1,437
Shinjuku City, Tokyo	1,017
Kirishima, Kagoshima	756
Minato City, Tokyo	614
Kumamoto, Kumamoto	589

(田畑 敦大)

大口小学校創立150周年記念のロゴマークをデザインさせていただきました!



石田

西上



イベント中止の嵐。しっかり落ち込んでゆっくり進みます。

鹿肉の燻製販売開始しました! coco 食堂さんで毎週金曜日のみ販売中です!



田崎

小仲



授業の中でアイデアを行動に移す生徒が増えてきました!うれしいです!

伊佐の作家さんたちの展示会を企画しています。ぜひご覧ください!



金山

清永



ギャラリーページ(鹿児島市)での展示会では、3月18・28日に在廊する予定です。



だれやめ狂言『大工の落書』

製作レポート

2 杯目

今回は配役や狂言について触れました。今回は『大工の落書』のストーリーを「序破急」に沿ってご紹介します！

※「序破急」は能狂言の用語で「起承転結」の類語



見どころ



ストーリー

じよ
序

永禄2年(1559年)、郡山八幡宮の改修工事に大満足の座主は、大工の助太郎・作次郎をさすも肝心の焼酎は出さない。だれやめを楽しみにしていた2人は、座主を持ち上げたり手を尽くすが座主は帰ってしまう。苛立ちから2人の間に喧嘩が勃発。取っ組み合いの末、柱貫の木鼻を外してしまう。



は
破

我に帰る2人。しかしどうしても焼酎が飲みたい。そこで2人は「あるつもりで飲もう」とエアースカウティングを始める。これがことのほか良い酒となり、すっかり酔いの体。盛り上がった2人は外れた木鼻の裏に座主の悪口を書く。



きゆう
急

そこに座主が焼酎を持って登場。めでたい日に酒を出さなかったことを2人に謝る。困ったのは落書を抱えた2人の方で、なんとか座主に気付かれないように木鼻を元の場所に戻す。その後リアル酒盛りが始まり、3人はこの地の未来永劫の幸せを願い舞い踊るのであった。

酒盛り



狂言の酒盛りは扇を使った「見立て」で行われるのが普通ですが、本作ではエアースカウティングをこの「見立て」で行い、最後のリアル酒盛りは本物の伊佐焼酎を用います。まさに「だれやめ狂言」！

こまい
小舞



狂言の酒盛りの着といえば小舞。テレビもスマホもない時代は、これが娯楽だったんですね。なんと豊かな時代でしょう！本作では4曲の舞が出てきますが、その内の2曲は郡山八幡神社オリジナルの舞となります。



2月はオミクロン株の影響で狂言師の河野佑紀さんをお呼びすることも、全員揃っての稽古もできていませんが、個人稽古や言葉を発さない舞の稽古など工夫をして「そろりそろり」と前進していきますので、応援よろしくお祈りします！

西上 寛樹 (地域おこし協力隊)



☛こちらから大工の落書戯曲をお読みいただけます。



若者の交通事故防止



卒業や就職シーズンを目前に控えたこの時期は、新たに運転免許を取得する人が多く、例年、全国では、若者（初心運転者）による重大事故等が発生しています。

若者に多い事故

- スピードの出し過ぎによる事故
- 自動二輪車や原動機付自転車による事故
- わき見による事故
- ハンドル操作の誤りによる事故

事故原因

- 運転技能や経験の未熟
- 道路に潜む危険性を読み取る能力や判断力の不足

○若者の特性である反射神経や運動神経の過信

運転免許を取得した最初の頃は、運転すること自体が楽しく、喜びを感じることも多いです。その反面、運転を一步誤れば、他人を死傷させたり、自分の命を失うこともあります。法令を守り安全運転に努めましょう。

また、将来のある若者たちが交

通事故で悲惨な運命をたどることがないように、同乗する人や送り出す人が、若者ドライバーへ「安全運転」を呼びかけることが大切です。命の尊さ、法令遵守の義務など、運転の責任を忘れさせないようにアドバイスをしてあげましょう。

若者ドライバーのみなさんへ！



- ◎適正な車間距離をとる
 - ◎スピードを抑える
 - ◎危険を予測した「かもしれない運転」をする
- 運転する際は、自分の運転能力を過信することなく、ルールとマナーを守った安全運転で交通事故を防止しましょう。

クロスボウの所持禁止・許可制導入

クロスボウ（ボウガン）が使用された凶悪事件が相次いで発生したことを受け、令和3年6月16日に銃砲刀剣類所持等取締法の一部を改正する法律が公布され、3月15日から施行されます。改正法の施行日以降はクロスボウの所持が原則禁止され、許可制となります（施行後、6か月間は経過措置期間）。

現在クロスボウを所持している人は、次のいずれかの対応をしてください。

- ① 所持許可を申請する
- ② 廃棄する
- ③ 適法に所持できる人に譲り渡す

改正法の施行後、いずれの措置も取らずにクロスボウを不法に所持した場合、罪に問われます。



現在、クロスボウを所持している人やこれから所持しようと考えている人は、所持許可には条件があります。廃棄する場合は、警察署にて無償で引き取ります。

詳しくは伊佐湧水警察署にご相談ください。



問い合わせ先 伊佐湧水警察署 ☎22-0110

大切な人の命を支えるために できること

3月は自殺対策強化月間



全国の自殺者数は減少傾向にあるものの、年間2万人を超える人が自殺で亡くなっています。警察庁の統計によると、伊佐市でも毎年約10人が自殺で亡くなっています。

特にここ数年は、新型コロナウイルス感染症による生活の変化や不安からストレスを抱え、心身の不調（不眠、食欲がない、気分が落ち込む、落ち着かないなど）を訴える人が増えています。さまざま原因から辛い状況で悩み、自ら死を選ぼうとしている人があなたの身近にもいるかもしれません。

★ゲートキーパー（命の門番）

ゲートキーパーとは、自殺の危険性がある人に気づき、声をかけ、話を聞き、必要な支援につなげ、見守る人のことです。

あなたの周りに「最近、元気がない」「いつもと様子が違う」など気になる人はいませんか。そんなサインに気づいたら、勇気を出して声をかけてみましょう。

①気づき 身近な人の変化に気づく

- ・表情が暗く、元気がない
- ・食欲がない、酒量が増す

今悩んでいるあなたへ

1人で悩んで辛い時間を過ごしていませんか。抱え込んでいる悩みをぜひ話してください。話すことから解決の道が開けます。

相談窓口

「鹿児島いのちの電話」

☎ 099-250-7000

相談日：24時間年中無休

「鹿児島県自殺予防情報センター」

☎ 099-228-9558

相談日：月・木（祝日を除く）
時間：9～12時・13～16時
※面談は事前予約が必要。

「よりそいホットライン」

☎ 0120-279-338

相談日：24時間年中無休

悪い例

- × 頑張れば大丈夫だよ
- × 考えすぎだよ
- × あなたにも原因がある病気は気の持ちようだよ

次の聴き方に注意しましょう。

耳を傾ける

③傾聴 本人の気持ち尊重し、

- ・ 悩みがあるなら、よかったら相談して など

良い例

- 辛かったね
- 大変だったね
- よく頑張ったね
- 話してくれてありがとう

④つなぐ 早めに専門家につなぐ

問題解決のためには専門家の力が必要です。相手の意思を尊重し（二方向的に押し付けない）、安心して受診や相談ができるようサポートしましょう。

⑤見守る 温かく寄り添いながらじっくり見守る

専門家につないだ後も変わらず優しく声をかけたり、温かく見守りましょう。あなたの見守りを感じて安心感を得ることが大きな支えとなります。

ひとみ輝く 南永っ子

全校児童7人（特認生5人）。小さな学校で、子どもたちは大きく成長し、一人一人がひとみ輝き、まさに、学校キャッチフレーズ「笑顔・元気・



ひとみ輝く 南永小」の姿がここに 있습니다。 vol.10

一人一人が主役の南永小は、極小規模校の魅力を最大限に発揮し、さまざまなコンクールでの入賞や運動面においても、大きな成果を残し、活躍の場に満ちた学校です。

かがやく!! 南永小学校

地域と共に 南永小

一校区一集落の南永小では、地域と共にあり、さまざまな教育活動の場面で多くの支えをいただいています。読み聞かせボランティア、ゲストティーチャーとしての授業に参加、門松作りやグランドゴルフ大会、放課後預かりの南永子どもクラブも子どもたちの楽しみの一つです。



特色ある南永小の教育（かごしま景観学習）

南永小といえば、天体観測ドーム。「星空コンサート」を含め、星空観望会や国立天文台の先生による「ふれあい天文学」を行っています。また、かごしま景観学習協力校として、専門機関と連携した白川川水質・生き物調査や畦道を彼岸花でいっぱいにする「彼岸花ロード大作戦」、地域清掃活動「クリーン大作戦」など、地域の協力を得て行っています。稲作体験では、昔ながらの手植えや掛け干し、足踏み脱穀体験など、貴重な体験を通し、「地域を知り、地域から学び、地域の魅力を発信する」学習を進めています。

南永っ子は、自信とやる気、感謝の心を大切に、極小規模校の魅力の中で、ひとみを輝かせ成長し続けています。



宮崎 みどり 校長

今月の表紙

宇宙の神秘に迫る!

天体観測ドームにて、国立天文台研究員の今田大皓さんとハイチーズ!

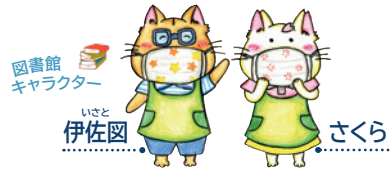


全校児童
7人



Welcome to Library

図書館へようこそ



【おすすめの一冊】 (新刊全点案内より引用)

児童 ケケと半分魔女 角野 栄子



ケケが描く、物語の主人公の名前はタタ。4歳のときに母親をなくしたこともあって、いつも自分は半分だと心もとなく思っているタタは、ある日とつぜんひとり旅立つ決心をし…。『魔女の宅急便』スピノフ・シリーズ第3弾。

(出版：福音館書店) 所蔵館：両館

一般 その日まで 瀬戸内 寂聴



百歳近く行きつづけて、最も大切なことは、自分の生きざまの終わりを見とどけることだけであった…。切に愛し、いのちを燃やし、ペン一筋に生き抜いた瀬戸内寂聴 99歳、最期の長篇エッセイ。

(出版：講談社) 所蔵館：両館

【3月の図書館カレンダー】

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

□ は休館日 ○ はイベント

開館時間 火～土：9時～18時
日・祝日：9時～17時



メルヘンひろば
おはなし会の様子

【今月の新刊本】

【 児 童 】		所蔵館
やさしいのがっこう いちごちゃんはやさいなの？	なかや みわ	両館
よそんちの子	いとう みく	両館
かがやき子ども病院トレジャーハンター	まはら 三桃	両館
こども六法練習帳	山崎 聡一郎	大口
明日のカルタ	倉本 美津留	菱刈
【 一 般 】		所蔵館
母の待つ里	浅田 次郎	両館
奔流の海	伊岡 瞬	両館
サンセット・サンライズ	楡 周平	両館
特許やぶりの女王	南原 詠	大口
歎異抄ってなんだろう	高森 光晴	菱刈

※市ホームページの新刊案内で上記以外の本も紹介しています。

【イベント情報】 ※新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して中止や延期する場合があります。

○ふれあいメルヘンひろば

日 時 3月26日(土) 10:30～11:00

場 所 大口図書館

内 容 図書館ボランティア「ぎんなん」による大型絵本や紙芝居の読み聞かせ

※菱刈図書館ではブックリサイクルコーナーを常設しています。

定期的に入れ替えていますので、
ぜひご利用ください！



問い合わせ先

大口図書館 (大口ふれあいセンター内)

☎220417

菱刈図書館 (菱刈ふるさといきがいセンター内)

☎263000



あなたらしく生きる「人生の年輪」

温泉・買い物を楽しみながら介護予防！

送迎
いいね！



いこいこまごし に参加してみませんか



近所にスーパーがない、自宅でお風呂に入れない、「いこいこまごし」ではそんな生活ニーズに合わせて買い物や温泉を楽しみながら介護予防ができます。

できるだけ住み慣れた家で自立した生活が送れるように、元気なうちから介護予防に取り組むことが大事です。



温泉

全身の血行促進や心身のリラクセスにつながり、健康体操など組み合わせることで更に効果が高まります。

買い物

自分で商品を見て選びながら買い物をすることは、脳への刺激になり、認知機能低下の予防にも役立ちます。

● 対象者

市内に住所を有する65歳以上で、介護保険のサービスを利用していない人。

● 利用回数・料金

利用料：1回 **700円**
(月2回まで)

※昼食代含む。まごし温泉の利用は 別途入浴料が必要。

ポイント交換申請期間です！
27ページをご覧ください



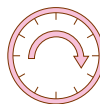
高齢者元気度
アップ・ポイント事業

3月の対象活動

○元気アップポイント忠元

● サービスの提供場所

まごし館



1日の流れ

※変更になる場合もあります。

9:00	送迎（各コース～まごし館）
10:30	健康チェック
10:45	脳トレ（希望者は、まごし温泉で入浴）
11:30	口腔体操・昼食
12:30	休憩（希望者は、まごし温泉で入浴）
13:30	健康体操・レクリエーション活動
14:30	買い物（菱刈Aコープ・まごし市場）
15:30	送迎（各コース～自宅）



● 申請先

長寿介護課分室高齢者支援係（菱刈庁舎）

☎26-1307

伊佐市社会福祉協議会 ☎26-4343

問い合わせ先 長寿介護課（地域包括支援係・高齢者支援係） ☎23-1311

やさしいまち

薬草を食べて健康に「イカリソウ」

薬草には形状や効能から名がついているものが多くあります。それは薬草を同定するための特徴やその効能を次世代に伝えるための知恵でもあります。

イカリソウは木陰の木漏れ日があたる場所に生育する多年草です。4月から5月には船の四爪よつめいかりに似た花を咲かせるところからその名がつけました。また別名を放杖草といいます。杖をついていた老人がイカリソウを食したら元気になって杖を放り出したとの逸話からです。このようにイカリソウは精を補い、

強壮・催淫作用があり、健忘症や不眠症に有効といわれています。また、倦怠感や無気力感の強い人、半身不随やリウマチの人が服用を続けて、改善したという話もあります。健康長寿社会には取り入れてほしい薬草です。

全草は硬いので乾燥したものを煎じるか、焼酎に漬けて服用します。若葉と花芽は、塩ゆでして水にさらし、ごま和え、酢味みそでいただきます。

*村上光太郎著「食べる薬草事典、薬草を食べる」から出典

【仙霊牌酒】
イカリソウの全草を乾燥したもの（淫羊藿）を10倍量の焼酎に漬けて服用します。ナツメやショウガを加えると飲みやすくなります。



問い合わせ先 (株)やさしいまち ☎ 0995-24-4631

やさしいまちの掲載は、今月号で終了します。長年ご愛読いただき、ありがとうございました。

福岡 だより

春よ、来い！
JR九州×鹿児島県

今回は、JR九州にご協力いただき実施した福岡事務所のPR企画をご紹介します。

1つ目は、D&S列車「36ぷらす3」での観光PR活動です。「36ぷらす3」は九州7県5つのルートをめぐり、九州の食・温泉・自然・歴史等の魅力を存分に味える観光列車です。私たち職員は、木曜日運行「赤の路（博多駅―鹿児島中央駅間）」の列車に乗り込み



ました。県産みやげを渡したり、県PR動画を放映して観光地の説明をしたり、お客さまにとっても興味を持っていただきました！

2つ目は、「花いっぱいプロジェクト」です。昨年引き続き、博多駅にて約1,200本の指宿産菜の花を展示し、福岡のみなさんに春の訪れをおすすめしました。菜の花

の花言葉は「明るさ、小さな幸せ」。駅を訪れたみなさんに、鮮やかな黄色に咲き誇る花々が明るくお出迎えしています。



これからも、旅行関連のイベントへの参加や蔦屋書店を基軸とした鹿児島PRを予定しており、まだまだ楽しむことが待っています。もちろん伊佐市のPRも頑張ります！

さて、福岡事務所に赴任してもうすぐ1年。このコーナーでもいろいろご紹介してきました。一年間さまざまな体験を通して多くの出会いに恵まれました。職員のみなさん、在福している鹿児島の方々など、一人ひとりの経験談や仕事ぶりから多くのことを学びました。これからの出会いを楽しみに、福岡で新たな春を迎えます。
(山下 眞芳)

鹿児島県福岡事務所
「かごしま ぶんかん情報」
Facebookにて
発信中！

